

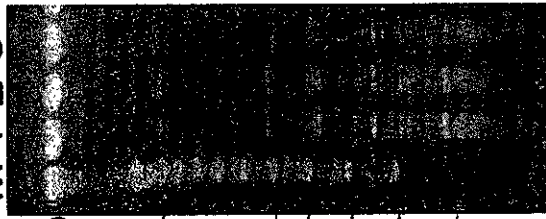
図3 千葉県分離株(T22)の *Sma* I (上段) 及び
Sfi I (下段) による PFGE パターン

M : λ Ladder

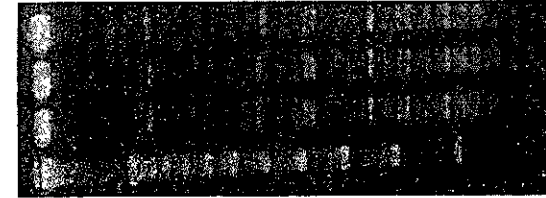
1-12 : 千葉県患者 (1, 2, 6, 7, 10, 11...C1型)
(3, 4, 5, 8, 9, 12...C2型)

《Sma I》

【旧調製法】
M 1 2 3

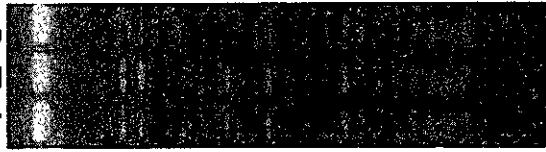


【現在の調製法】
M 1 2 3



《Sfi I》

【旧調製法】
1 2 3



【現在の調製法】
1 2 3



図4 DNA調製法の違いによるPFGE パターンの比較(千葉分離株T22)

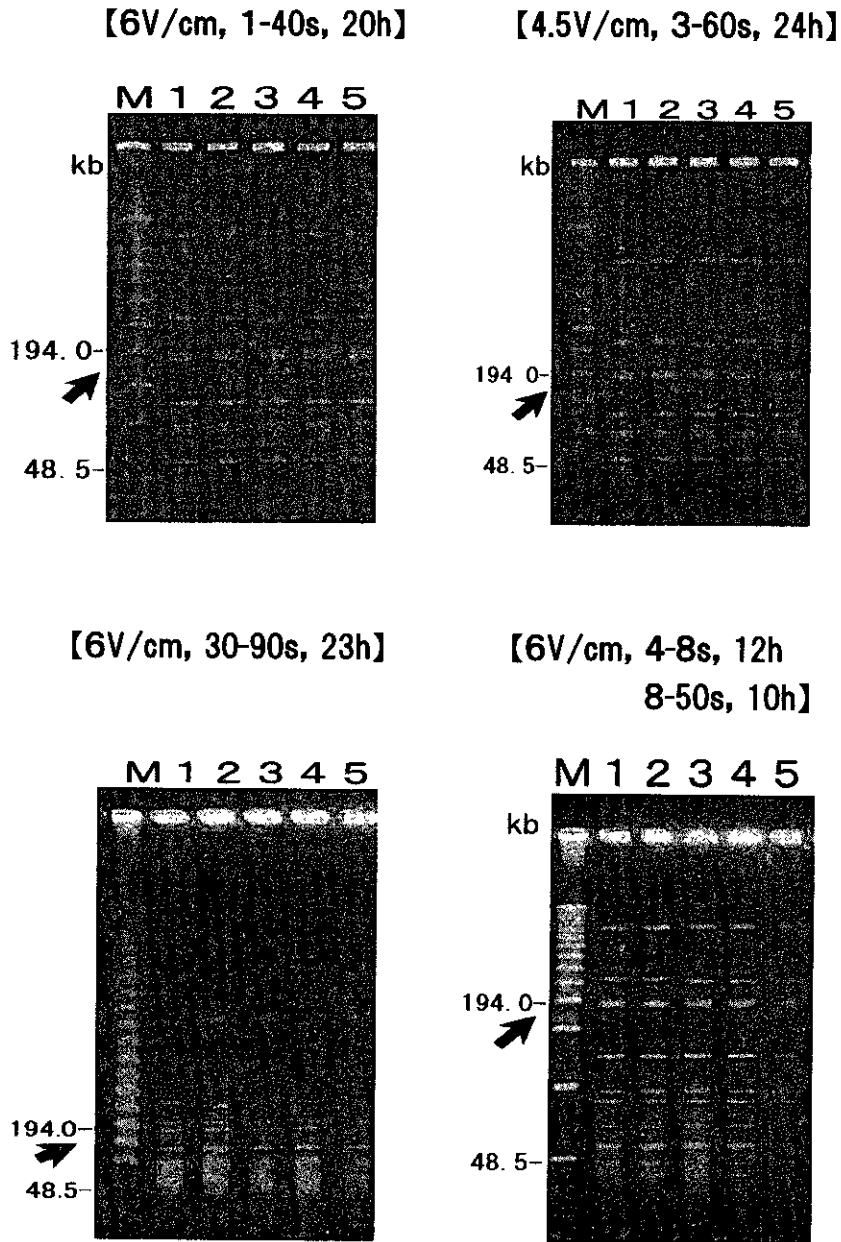


図5 泳動条件の違いによる PFGE パターンの比較
(千葉分離株T22; *Sma* I)

平成10年度厚生科学研究費補助金（新興・再興感染症研究事業）
研究課題名：我が国におけるパルスネット構築のための緊急研究
研究報告書（総括研究報告書・分担研究報告書）

発行 平成11年 3月
発行者 主任研究者 水口 康雄
編集 〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町666-2
千葉県衛生研究所
TEL 043-266-6723 FAX 043-265-5544